

令和6年9月分の総合解析評価結果 第34週 (8/19) ~ 第37週 (9/15)

パリオリンピック、パラリンピックが閉幕し、自由民主党および立憲民主党の党首の選挙戦中、原稿作成中の9月23日には立憲民主党の野田佳彦元首相が代表に選出された。自民党の総裁戦は9候補が立候補、9月27日投開票予定。

ウクライナ・ロシア情勢はウクライナのロシア国内への攻撃、ロシアの応戦が続いている、イスラエル・ガザ地区をめぐる戦闘はレバノンへの空爆激化、ヒズボラ利用の通信機器端末の爆発が起こり、局面が変わってきている。

8月末から台風10号が大暴れをし、日本列島を縦断し、広範囲に豪雨被害が発生した。9月22日も台風の影響で能登半島で記録的な豪雨があり、1月の地震被害者の仮設住宅にも影響、行方不明者の捜索が現在も続いている。

明るい話題としては、米大リーグで大谷翔平が打ったり走ったりしてみんなを元気づけている。

インフルエンザワクチンは経鼻ワクチンの導入が計画されている。肺炎球菌ワクチンは13価から15価、10月から20価製剤の接種が開始される。RSウイルスの重症化予防のための長期間作用型のRSVの抗体製剤がすでに投与開始になっており、感染症の流行への効果が期待される。

全国の感染症状況：Covid-19の患者発生が減少傾向にはあるが特に首都圏でまだ患者発生は続いている。インフルエンザは少数だが発生は継続している。増加傾向はなし。

手足口病が感染症の主体で全国的に患者数の増加がみられる。

ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱 RSウイルス感染症は低いレベルで発生がみられる。

溶連菌感染症の増加はなし。劇症型溶連菌感染症は19例(全国第36週)。

山口県内の感染症状況：Covid-19は減少傾向にはあるが定点当たりの報告数は4.2-8.0程度の発生で特に防府、柳井、岩国で相当数の発生がある。インフルエンザの患者発生はあるものの増加はなし。マイコプラズマ感染症は岩国・周南中心に流行がみられる。手足口病、溶連菌感染症は周南・宇部を中心に発生が持続している。劇症型溶連菌感染症は2例(本年13例、過去最高)の発症あり。侵襲型の肺炎球菌感染症1例(本年16例)だが発生も認めている。宇部健康福祉センター管内の未就学児施設で9月13日026(VT1陽性)、別の未就学児施設で9月24日0157(VT2陽性)の集団発生が報告された。

インフルエンザ/COVID-19 定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点(週報)(第34~37週)

インフルエンザ：48人、新型コロナウイルス感染症：1,509人、RSウイルス感染症：124人、咽頭結膜熱：6人、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：317人、感染性胃腸炎：402人、水痘：32人、手足口病：1,451人、伝染性紅斑：4人、突発性発疹：65人、ヘルパンギーナ：185人、流行性耳下腺炎：1人、流行性角結膜炎：7人、細菌性髄膜炎：1人、マイコプラズマ肺炎：23人、無菌性髄膜炎：0人、感染性胃腸炎(ロタウイルス)：0人

STD 定点及び基幹定点(月報/8月) ※梅毒等の全数把握STDを除く(全数に記載)

性器クラミジア感染症：28人、性器ヘルペスウイルス感染症：17人、尖圭コンジローマ：8人、淋菌感染症：10人、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：32人、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：2人

小児科定点からの病原体・抗体価確認例等(第34~37週)

カンピロバクター腸炎：11人、病原大腸菌腸炎VT(+):0人、病原大腸菌腸炎VT(-):5人、サルモネラ腸炎：2人、ロタウイルス胃腸炎：0人、アデノウイルス胃腸炎：1人、ノロウイルス胃腸炎：6人、マイコプラズマ肺炎：183人、アデノウイルス急性咽頭扁桃炎：42人、hMPV感染症：4人、ヘルペス歯肉炎：0人、川崎病：0人

1, 2, 3, 4類及び5類(全数)感染症発生状況(第34~37週)

結核：16人、腸管出血性大腸菌感染症：16人、日本紅斑熱：2人、レジオネラ症：2人、アモeba赤痢：1人、ウイルス性肝炎：1人、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症：1人、急性脳炎：3人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症：2人、ジアルジア症：1人、侵襲性肺炎球菌感染症：1人、梅毒：7人、破傷風：1人、百日咳：3人

解析：感染症発生動向調査解析評価小委員会

鈴木検査定点情報 (8/19~9/15)

◆RSウイルス感染症：9名 ◆溶連菌感染症：21名 ◆感染性胃腸炎：86名 ◆手足口病：142名
◆突発性発疹：6名 ◆ヘルパンギーナ：24名 ◆インフルエンザA：7名 ◆帯状疱疹：2名
◆病原性大腸菌感染症：2名(0-26 VT1(+)) ◆マイコプラズマ肺炎：1名
◆アデノウイルス咽頭扁桃炎：2名 ◆hMPV感染症：2名 ◆COVID-19：34名
<SpotFireによる検出>◆ライノウイルス/エンテロ感染症：11名

徳山中央病院入院患者情報 (8/21～9/20)

- 8月から9月にかけては感染症が少なく、入院患者は減少した。
- ◆RSウイルス感染症：5例（細気管支炎3例、気管支肺炎2例）
 - ◆COVID-19：3例（1か月女児2例、3か月女児） ◆ノロウイルス胃腸炎1例（2歳女児）
 - ◆マイコプラズマ感染症：5例（1歳男児、5歳男児、6歳男児、8歳男児、9歳男児）
 - ◆溶連菌感染症：1例（8歳女児） ◆右頸部化膿性リンパ節炎1例（7歳男児）
 - ◆腸間膜リンパ節炎1例（6歳男児） ◆急性腎盂腎炎1例（5か月女児）。
 - ◆川崎病：4例（4か月男児、8か月男児、1歳男児、2歳女児）
 - ◆熱性けいれん：4例（1歳男児2例、1歳女児、6歳男児）
 - ◆急性カタル性虫垂炎：4例（9歳男児2例、11歳女児、13歳女児）

山口赤十字病院情報 (8/15～9/14)

- ◆RSウイルス：院内検査陽性例4名、入院計10名。数は減少。
- ◆マイコプラズマ：迅速陽性1名。LAMP陽性1名。同じ学童保育（小学生）
- ◆インフルエンザ：今月は陽性例なし。 ◆おたふくかぜ：見られず。
- ◆水痘：見られず。 ◆溶連菌感染症：まだ少数みられる。 ◆ヘルパンギーナ：目立たず。
- ◆アデノウイルス：咽頭扁桃炎1例のみ。
- ◆感染性胃腸炎：ノロ少数あり。9月17日入院。家族3人同時発症の胃腸炎。有意の菌、ウイルス出ず。食中毒は確認できず。同じく9月19日入院。12歳男児。14-15日に焼き鳥、焼肉などの喫食歴あり。17日発症。カンピロ陽性。6歳妹も有症状。
- ◆手足口病：病院では目立たない。入院に至った方少数あり。
- ◆伝染性紅斑：10歳男児で不明発疹、不明熱。発疹の分布からは本症かと思われたが確定診断には至らず。
- ◆hMPV感染症：入院2名あり。 ◆流行性角結膜炎：見られず。
- ◆COVID-19：5類移行後の入院患者 累計262（9/23まで 今月10人）
9/24入院の10か月女児 呼吸悪化し挿管 25日山大転院
- ◆川崎病：2人 7歳、10歳と年長。
7歳男児 IVIg2クールで充分解熱せず 基礎疾患（筋ジス）にてPSL内服中でもあり、山大転院とした。

下関地域感染症サーベイランス (8/19～9/15)

- ◆新型コロナウイルス感染症：140例（15歳以上 92例） ◆インフルエンザA：7例
- ◆ヘルパンギーナ：79例 ◆手足口病：301例 ◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：121例 ◆突発疹：17例
- ◆感染性胃腸炎：107例 ◆VT（+）大腸炎：0例 ◆VT（-）大腸炎：2例
- ◆カンピロバクター腸炎：4例 ◆サルモネラ腸炎：2例 ◆ロタウイルス腸炎：0例
- ◆ノロウイルス胃腸炎：6例 ◆アデノウイルス胃腸炎：1例
- ◆咽頭結膜熱：2例 ◆アデノウイルス扁桃炎：8例 ◆RSウイルス感染症：28例 ◆hMPV感染症：1例
- ◆ヘルペス口内炎：2例 ◆マイコプラズマ肺炎：9例

〈済生会下関総合病院小児科 入院症例〉

- ◆川崎病：5例（0歳10か月～3歳） ◆RSV感染症：3例（0歳2か月～0歳8か月）
- ◆蜂窩織炎 3例（1歳10か月；MSSA、3歳、9歳；不明）
- ◆細菌性気道感染症 2例（2歳9か月；BLPACR、12歳；マイコプラズマ）
- ◆急性腎盂腎炎：2例（0歳2か月、6歳；E.coli） ◆伝染性単核球症：2例（4歳、14歳；EBV）
- ◆COVID-19：1例（0歳0か月） ◆手足口病：1例（0歳1か月） ◆急性虫垂炎：1例（9歳）

岩国医療センター感染症事例 (8/19～9/15)

- ◆COVID-19：4例
- ◆RSウイルス感染症：6例 ◆アデノウイルス咽頭炎：1例
- ◆マイコプラズマ感染症：18例
- ◆急性脳症：1例（非マイコプラズマ、非ヘルペス）
- ◆川崎病：4例（3歳男 4歳男 6歳男 6歳女マイコプラズマ陽性）
- ◆溶連菌感染症：2例（内容連菌感染後糸球体腎炎：1例）

〔9月の多報告順位〕（○内数字は前月順位）

- 1) ②手足口病
- 2) ①新型コロナウイルス感染症
- 3) ④感染症感染性胃腸炎
- 4) ⑤A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- 5) ⑥ヘルパンギーナ
- 6) ③RSウイルス感染症
- 7) ⑦マイコプラズマ肺炎
- 8) ⑩突発性発しんインフルエンザ
- 9) ⑨流行性角結膜炎
- 10) - 水痘

注）月報中の患者報告数・定点当たり報告数について
週報において、定点医療機関から極端に多い（または少ない）数が報告されたものについては、
感染症発生動向調査解析評価小委員会にて検討を行い再集計した結果を掲載しています。

1,2,3,4類及び5類(全数)感染症発生状況

区分	疾患名	第34週	第35週	第36週	第37週	2024年累計
1類感染症	エボラ出血熱					0
	クリミア・コンゴ出血熱					0
	痘そう					0
	南米出血熱					0
	ペスト					0
	マールブルグ病					0
2類感染症	ラッサ熱					0
	急性灰白髄炎					0
	結核	4	1	7	4	112
	ジフテリア					0
	重症呼吸器症候群					0
	中東呼吸器症候群					0
3類感染症	鳥インフルエンザ(H5N1)					0
	鳥インフルエンザ(H7N9)					0
	コレラ					0
	細菌性赤痢					0
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1	5	1	10	28
	腸チフス					0
	パラチフス					0
	4類感染症					0
4類感染症	E型肝炎					0
	ウエストナイル熱					0
	A型肝炎					2
	エキノコックス症					0
	黄熱					0
	オウム病					0
	オムスク出血熱					0
	回帰熱					0
	キャサスル森林病					0
	Q熱					0
	狂犬病					0
	コクシジオイデス症					0
	エムボックス					0
	ジカウイルス感染症					0
	重症熱性血小板減少症候群					8
	腎症候性出血熱					0
	西部ウマ脳炎					0
	ダニ媒介脳炎					0
	炭疽					0
	チングニア熱					0
	つつが虫病					0
	デング熱					0
	東部ウマ脳炎					0
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)					0
	ニパウイルス感染症					0
	日本紅斑熱	1				7
	日本脳炎					0
	ハンタウイルス肺症候群					0
	Bウイルス病					0
	鼻疽					0
	ブルセラ症					0
	パネズエラウマ脳炎					0
	ヘンドラウイルス感染症					0
	発しんチフス					0
	ボツリヌス症					0
	マラリア					0
	野兔病					0
	ライム病					0
	リッサウイルス感染症					0
	リフトバレー熱					0
類鼻疽					0	
レジオネラ症	1		1		19	
レプトスピラ症					0	
ロッキー山紅斑熱					0	
5類感染症	アムール赤痢			1		3
	ウイルス性肝炎				1	1
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症			1		16
	急性弛緩性麻痺(灰白髄炎を除く)					0
	急性脳炎	1	1	1		12
	クリプトスポリジウム症					0
	クロイツフェルト・ヤコブ病					2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1			1	13
	後天性免疫不全症候群					7
	ジアルジア症				1	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症					5
	侵襲性髄膜炎菌感染症					0
	侵襲性肺炎球菌感染症	1				16
	水痘(入院例)					7
	先天性風しん症候群					0
	梅毒	2	1	3	2	64
	播種性クリプトコックス症					2
	破傷風				1	1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症					0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					0
百日咳	1	1		1	8	
風しん					0	
麻しん					0	
薬剤耐性アシネトバクター感染症					0	

2024年9月

小児科定点からの病原体・抗体価確認例等 週別集計表

病原体あるいは抗体価確認例(迅速診断キット含む)

	第34週	第35週	第36週	第37週	合計
	8/19-8/25	8/26-9/1	9/2-9/8	9/9-9/15	
カンピロバクター腸炎	6	0	3	2	11
病原大腸菌腸炎 VT(+)	0	0	0	0	0
病原大腸菌腸炎 VT(-)	0	2	2	1	5
サルモネラ腸炎	0	0	0	2	2
ウイルス性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0
ウイルス性胃腸炎 (アデノウイルス)	0	0	1	0	1
ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス)	2	1	0	3	6
マイコプラズマ肺炎	53	41	28	61	183
アデノウイルス 急性咽頭扁桃炎	9	5	10	18	42
クラミジア呼吸器感染症	0	0	0	0	0
ヒトメタニューモウイルス 感染症	2	1	1	0	4

臨床診断例

	第34週	第35週	第36週	第37週	合計
	8/19-8/25	8/26-9/1	9/2-9/8	9/9-9/15	
ヘルペス歯肉口内炎	0	0	0	0	0
川崎病	0	0	0	0	0

*マイコプラズマ肺炎・クラミジア肺炎の報告数に、基幹定点報告分は含んでおりません。

2024年9月

小児科定点からの病原体・抗体価確認例等 圏域別集計表

病原体あるいは抗体価確認例(迅速診断キット含む)

	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	萩	長門	下関	計
	岩国市 和木町	柳井市 周防大島 上関町 田布施町 平生町	周南市 下松市 光市	防府市	山口市	宇部市 美祢市 山陽小野田市	萩市 阿武町	長門市	下関市	
カンピロバクター腸炎	0	0	4	0	1	2	0	0	4	11
病原大腸菌腸炎 VT(+)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病原大腸菌腸炎 VT(-)	0	0	2	0	0	1	0	0	2	5
サルモネラ腸炎	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
ウイルス性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウイルス性胃腸炎 (アデノウイルス)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス)	1	0	0	0	0	0	0	0	5	6
マイコプラズマ肺炎	88	4	59	3	2	4	4	1	18	183
アデノウイルス 急性咽頭扁桃炎	1	1	9	0	3	22	0	0	6	42
クラミジア呼吸器感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒトメタニューモウイルス 感染症	0	0	0	0	1	2	0	0	1	4

臨床診断例

	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	萩	長門	下関	計
	岩国市 和木町	柳井市 周防大島 上関町 田布施町 平生町	周南市 下松市 光市	防府市	山口市	宇部市 美祢市 山陽小野田市	萩市 阿武町	長門市	下関市	
ヘルペス歯肉口内炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川崎病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

*マイコプラズマ肺炎・クラミジア肺炎の報告数に、基幹定点報告分は含んでおりません。

2024年9月分週別集計表

	第34週	第35週	第36週	第37週	合計	備考
	8/19-8/25	8/26-9/1	9/2-9/8	9/9-9/15		
インフルエンザ	11	27	3	7	48	
新型コロナウイルス感染症	533	455	290	242	1,520	
RSウイルス感染症	32	34	36	22	124	
咽頭結膜熱	0	0	4	2	6	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	74	88	72	83	317	
感染性胃腸炎	102	82	115	103	402	
水痘	3	2	6	21	32	
手足口病	247	340	373	491	1,451	
伝染性紅斑	4	0	0	0	4	
突発性発しん	12	14	18	21	65	
ヘルパンギーナ	33	65	37	50	185	
流行性耳下腺炎	0	0	0	1	1	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	3	1	2	1	7	
クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	1	1	
マイコプラズマ肺炎	5	3	8	7	23	
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	





